

第3章 調査結果

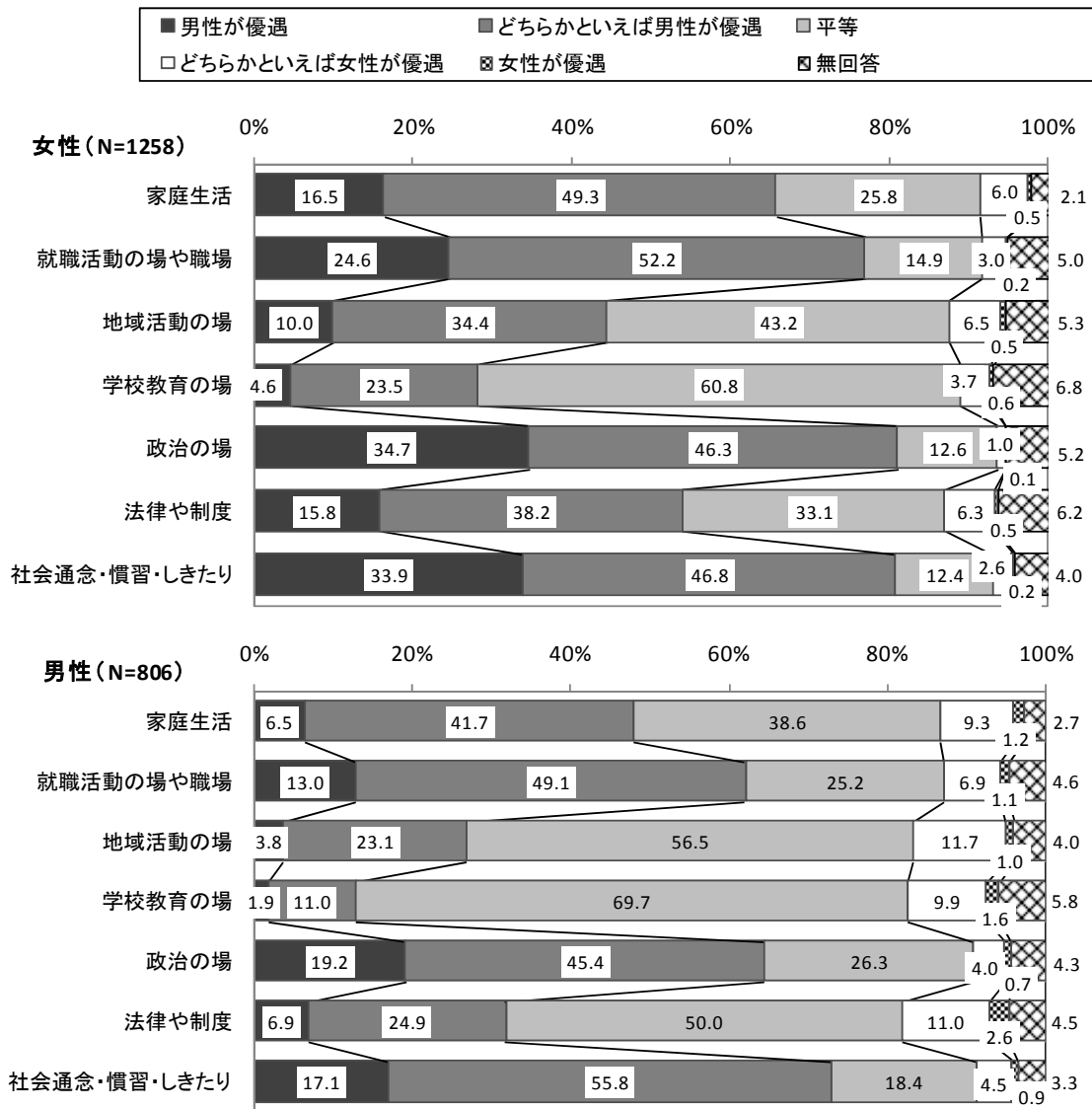
I 男女の役割や地位に関する意識について

1. 多様な場面における男女平等の現状に対する認識【問1】

男女平等の現状に対する認識については、いずれの場面においても男女の認識の差が大きいことが注目される。

場面ごとにみると、女性では「男性が優遇」「どちらかといえば男性が優遇」と認識している回答者の割合が最も高いのは「政治の場」(81.0%)と「社会通念・慣習・しきたり」(80.7%)であり、共に80%を超えている。次いで、「就職活動の場や職場」(76.8%)、「家庭生活」(65.8%)などでも高くなっている。男性では、「男性が優遇」「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高いのは「社会通念・慣習・しきたり」(72.9%)であり、次いで「政治の場」(64.6%)、「就職活動の場や職場」(62.1%)であるが、その割合はいずれも女性の回答と比べ大幅に低く、特に「政治の場」では15ポイント以上の差がある。

図1-1. 多様な場面における男女平等の現状に対する認識

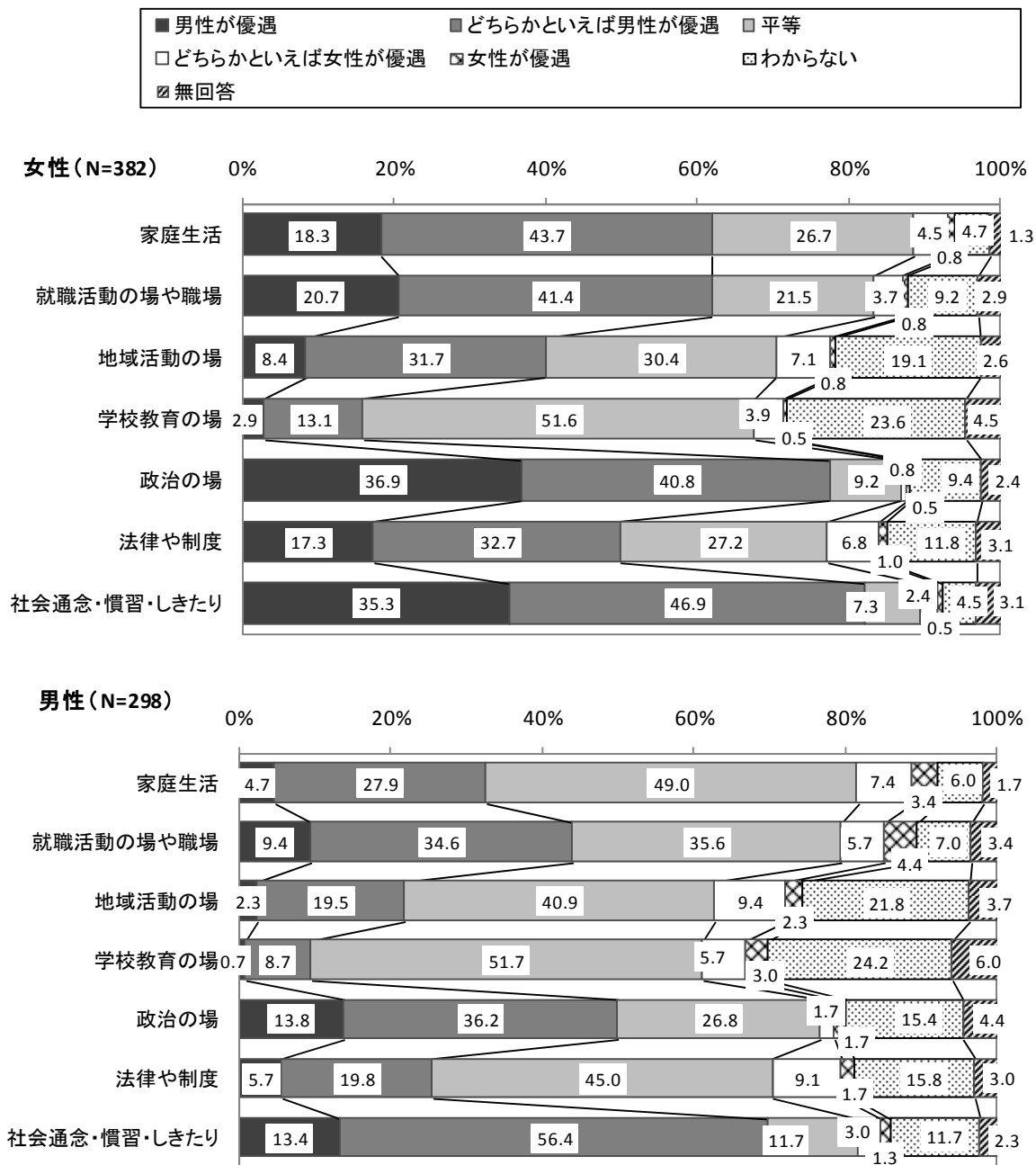


○大阪府調査・内閣府調査との比較

女性では、「就職活動の場や職場」で「男性が優遇」「どちらかといえば男性が優遇」と認識している割合は、大阪府調査で 62.1%、内閣府調査で 65.2%であるのに対し、本調査では 76.8%と高くなっている。また、「学校教育の場」でも、大阪府調査で 16.0%、内閣府調査で 16.7%であるのに対し、本調査では 28.1%と高い。

男性では、いずれの項目においても大阪府調査と比べ「男性が優遇」「どちらかといえば男性が優遇」と認識する割合が高い。特に、「家庭生活」では大阪府調査 32.6%に対し本調査では 48.2%、「就職活動の場や職場」では 44%に対し 62.1%、「政治の場」では 50.0%に対し 64.6%と大幅に高くなっている。

【参考】図 1-2. 大阪府調査（2009 年）
多様な場面における男女平等の現状に対する認識



【参考】図 1-3. 内閣府調査（2009 年）
多様な場面における男女平等の現状に対する認識

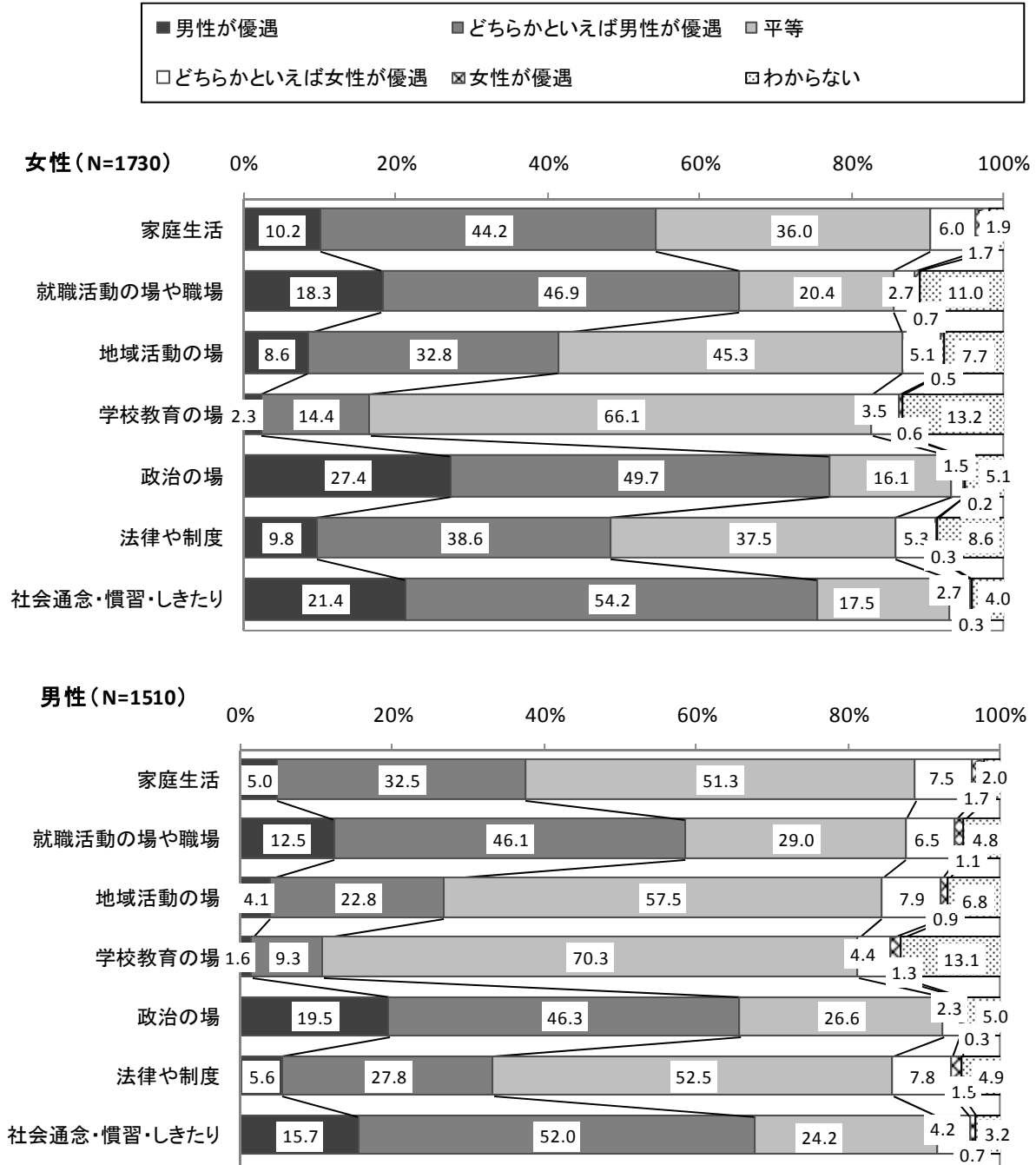


表 1-1. 男女平等の現状に対する認識—家庭生活（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	15.8	40.4	34.2	8.8	0.9	0.0
	30歳代	246	15.4	49.2	27.6	6.5	0.8	0.4
	40歳代	207	21.7	48.3	24.2	4.8	0.0	1.0
	50歳代	209	15.3	52.6	24.9	5.3	0.5	1.4
	60歳代	287	16.0	51.2	24.7	4.5	0.3	3.1
	70歳以上	192	14.6	49.0	22.9	7.8	0.5	5.2
	全体	1,258	16.5	49.3	25.8	6.0	0.5	2.1
男性	20歳代	67	4.5	35.8	50.7	6.0	1.5	1.5
	30歳代	129	6.2	34.1	48.1	10.9	0.8	0.0
	40歳代	108	3.7	41.7	39.8	13.9	0.9	0.0
	50歳代	134	10.4	46.3	32.8	7.5	0.7	2.2
	60歳代	219	6.8	40.2	35.6	10.5	1.4	5.5
	70歳以上	148	5.4	48.6	33.8	6.1	2.0	4.1
	全体	806	6.5	41.7	38.6	9.3	1.2	2.7

表 1-2. 男女平等の現状に対する認識—就職活動の場や職場（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	18.4	43.9	30.7	6.1	0.0	0.9
	30歳代	246	27.6	54.5	15.0	1.6	0.4	0.8
	40歳代	207	29.0	54.1	11.1	3.9	0.0	1.9
	50歳代	209	25.8	56.9	12.4	2.9	0.0	1.9
	60歳代	287	23.3	55.7	12.2	2.1	0.0	6.6
	70歳以上	192	20.8	41.7	16.1	3.6	0.5	17.2
	全体	1,258	24.6	52.2	14.9	3.0	0.2	5.0
男性	20歳代	67	7.5	40.3	43.3	7.5	1.5	0.0
	30歳代	129	14.0	48.1	25.6	10.9	0.8	0.8
	40歳代	108	13.9	45.4	31.5	8.3	0.0	0.9
	50歳代	134	17.2	49.3	20.9	9.7	1.5	1.5
	60歳代	219	15.1	48.4	23.3	4.6	1.8	6.8
	70歳以上	148	7.4	57.4	18.9	3.4	0.7	12.2
	全体	806	13.0	49.1	25.2	6.9	1.1	4.6

表 1-3. 男女平等の現状に対する認識—地域活動の場（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	5.3	18.4	65.8	7.0	1.8	1.8
	30歳代	246	8.9	31.7	52.8	4.5	0.4	1.6
	40歳代	207	11.6	38.6	41.1	4.8	0.5	3.4
	50歳代	209	14.8	38.8	36.4	7.7	0.0	2.4
	60歳代	287	8.4	40.8	36.6	7.7	0.7	5.9
	70歳以上	192	9.9	29.2	37.0	7.8	0.0	16.1
	全体	1,258	10.0	34.4	43.2	6.5	0.5	5.3
男性	20歳代	67	1.5	11.9	73.1	11.9	1.5	0.0
	30歳代	129	0.0	21.7	65.9	10.9	0.8	0.8
	40歳代	108	3.7	25.0	58.3	12.0	0.9	0.0
	50歳代	134	8.2	22.4	51.5	12.7	0.7	4.5
	60歳代	219	5.0	26.9	48.9	12.3	1.4	5.5
	70歳以上	148	2.7	23.0	54.7	10.1	0.7	8.8
	全体	806	3.8	23.1	56.5	11.7	1.0	4.0

表 1-4. 男女平等の現状に対する認識—学校教育の場（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	4.4	13.2	72.8	7.0	0.9	1.8
	30歳代	246	4.1	17.9	71.5	4.9	0.4	1.2
	40歳代	207	3.9	23.7	65.7	3.9	0.5	2.4
	50歳代	209	4.8	33.0	56.5	1.9	0.0	3.8
	60歳代	287	5.2	26.1	54.0	4.2	0.7	9.8
	70歳以上	192	5.2	22.9	50.0	1.6	1.0	19.3
	全体	1,258	4.6	23.5	60.8	3.7	0.6	6.8
男性	20歳代	67	1.5	6.0	77.6	11.9	1.5	1.5
	30歳代	129	0.8	11.6	78.3	7.0	0.8	1.6
	40歳代	108	1.9	11.1	78.7	6.5	1.9	0.0
	50歳代	134	2.2	14.2	63.4	14.2	2.2	3.7
	60歳代	219	1.4	12.3	64.4	10.0	2.3	9.6
	70歳以上	148	3.4	8.1	65.5	10.1	0.7	12.2
	全体	806	1.9	11.0	69.7	9.9	1.6	5.8

表 1-5. 男女平等の現状に対する認識－政治の場（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	42.1	45.6	7.9	2.6	0.9	0.9
	30歳代	246	40.7	47.2	9.3	1.2	0.0	1.6
	40歳代	207	41.1	44.0	12.6	0.5	0.0	1.9
	50歳代	209	33.0	51.7	12.4	0.0	0.0	2.9
	60歳代	287	30.7	48.1	11.8	0.7	0.0	8.7
	70歳以上	192	23.4	40.1	21.4	2.1	0.0	13.0
	全体	1,258	34.7	46.3	12.6	1.0	0.1	5.2
男性	20歳代	67	22.4	43.3	29.9	4.5	0.0	0.0
	30歳代	129	24.8	51.9	20.2	2.3	0.0	0.8
	40歳代	108	18.5	40.7	33.3	3.7	2.8	0.9
	50歳代	134	20.1	51.5	20.9	4.5	0.7	2.2
	60歳代	219	17.8	43.4	25.6	5.0	0.5	7.8
	70歳以上	148	14.9	41.2	31.1	3.4	0.7	8.8
	全体	806	19.2	45.4	26.3	4.0	0.7	4.3

表 1-6. 男女平等の現状に対する認識－法律や制度（性別・年齢別）

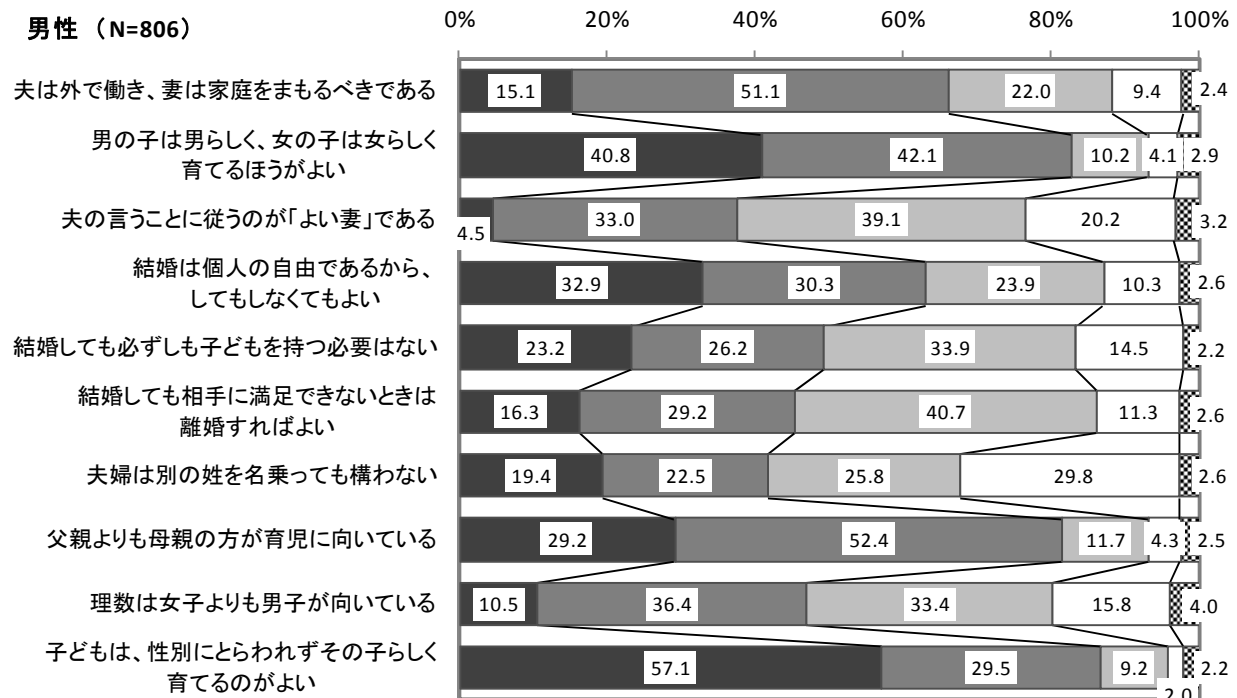
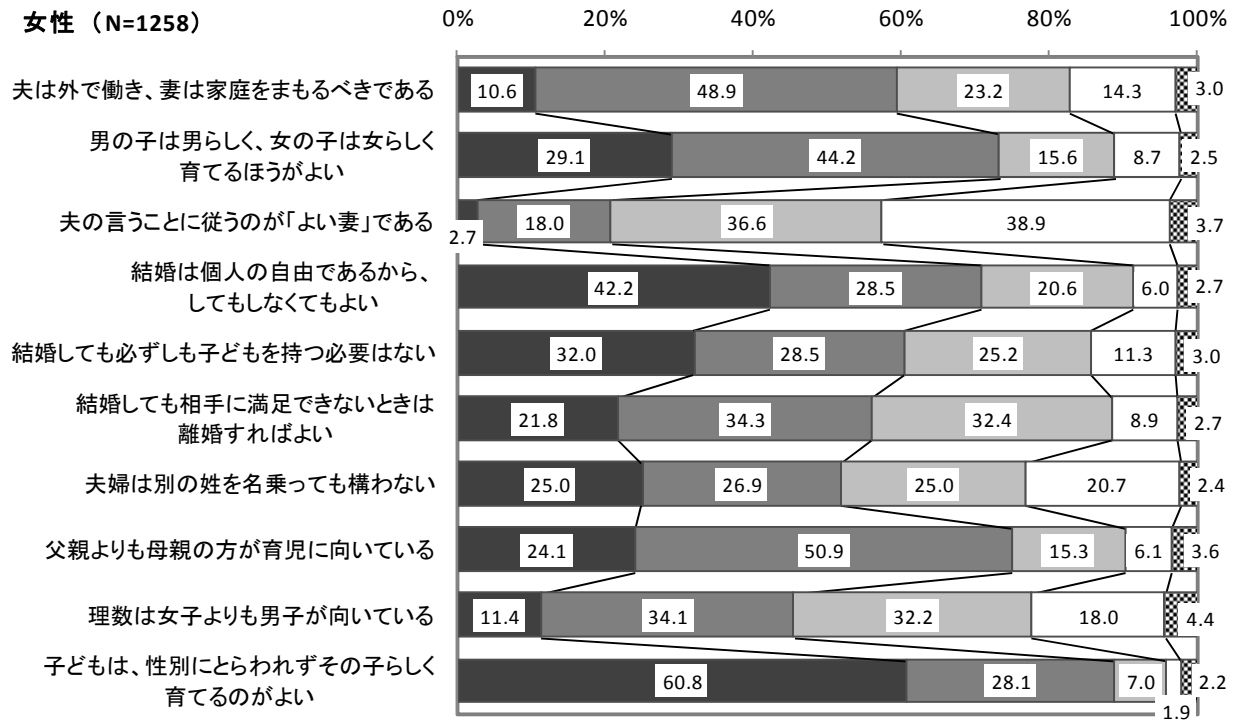
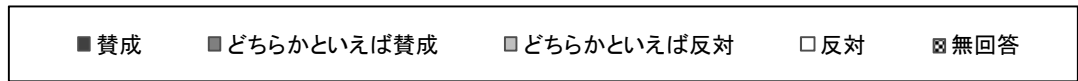
		回答者数	男性が優遇	男どちらかといえ ば	平等	女どちらかといえ ば	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	18.4	30.7	36.8	9.6	1.8	2.6
	30歳代	246	16.7	39.8	32.9	8.5	0.4	1.6
	40歳代	207	18.8	42.5	25.1	10.1	0.5	2.9
	50歳代	209	15.3	43.5	31.1	7.2	0.0	2.9
	60歳代	287	14.6	39.7	33.4	3.1	0.3	8.7
	70歳以上	192	12.5	27.1	41.7	1.0	0.5	17.2
	全体	1,258	15.8	38.2	33.1	6.3	0.5	6.2
男性	20歳代	67	4.5	25.4	43.3	23.9	3.0	0.0
	30歳代	129	7.8	28.7	47.3	14.0	0.8	1.6
	40歳代	108	9.3	23.1	46.3	13.9	5.6	1.9
	50歳代	134	6.0	28.4	54.5	6.7	2.2	2.2
	60歳代	219	6.4	24.2	48.9	10.0	3.2	7.3
	70歳以上	148	7.4	20.9	56.1	5.4	1.4	8.8
	全体	806	6.9	24.9	50.0	11.0	2.6	4.5

表 1-7. 男女平等の現状に対する認識－社会通念・慣習・しきたり（性別・年齢別）

		回答者数	男性が優遇	男性がどちらかといえば優遇	平等	女性がどちらかといえば優遇	女性が優遇	無回答
女性	20歳代	114	31.6	45.6	17.5	1.8	0.9	2.6
	30歳代	246	39.0	44.7	14.2	1.2	0.0	0.8
	40歳代	207	42.5	47.3	8.2	1.0	0.0	1.0
	50歳代	209	39.7	48.3	9.6	1.0	0.0	1.4
	60歳代	287	29.6	51.2	10.1	3.5	0.3	5.2
	70歳以上	192	20.3	41.7	17.7	7.3	0.5	12.5
	全体	1,258	33.9	46.8	12.4	2.6	0.2	4.0
男性	20歳代	67	16.4	52.2	26.9	3.0	1.5	0.0
	30歳代	129	15.5	52.7	24.8	5.4	0.0	1.6
	40歳代	108	14.8	57.4	20.4	4.6	2.8	0.0
	50歳代	134	20.9	56.7	15.7	3.7	0.7	2.2
	60歳代	219	18.3	60.7	11.0	3.7	0.9	5.5
	70歳以上	148	15.5	50.7	20.9	6.1	0.0	6.8
	全体	806	17.1	55.8	18.4	4.5	0.9	3.3

2. 男女の役割分担や結婚・出産・育児に関する考え方【問2】

図 2-1. 男女の役割分担や結婚・出産・育児に関する考え方



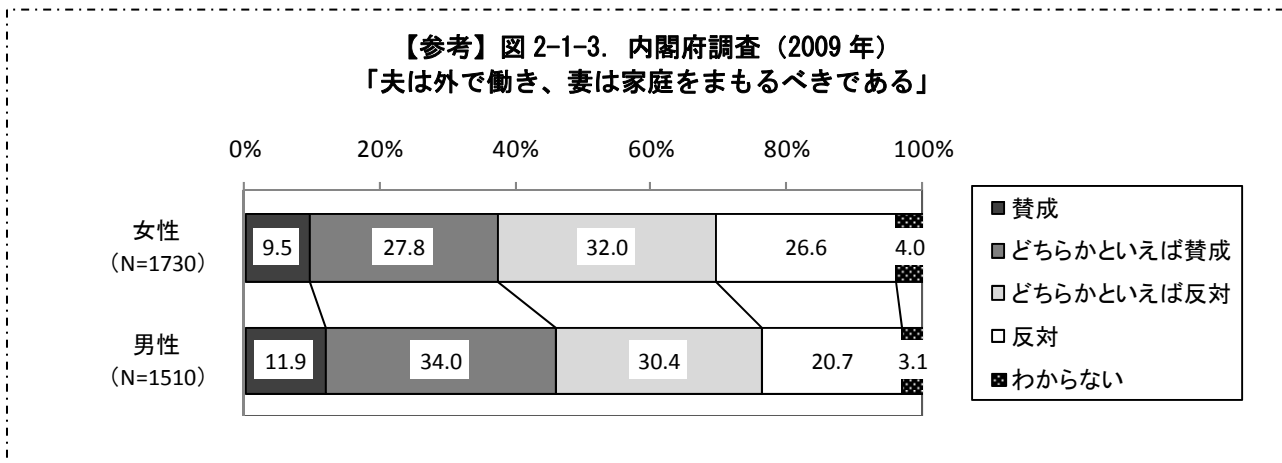
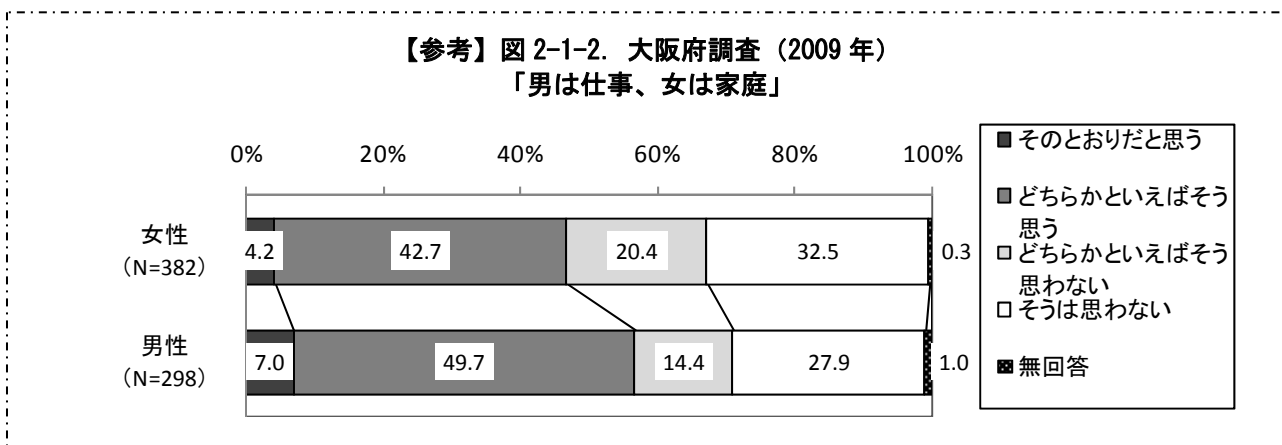
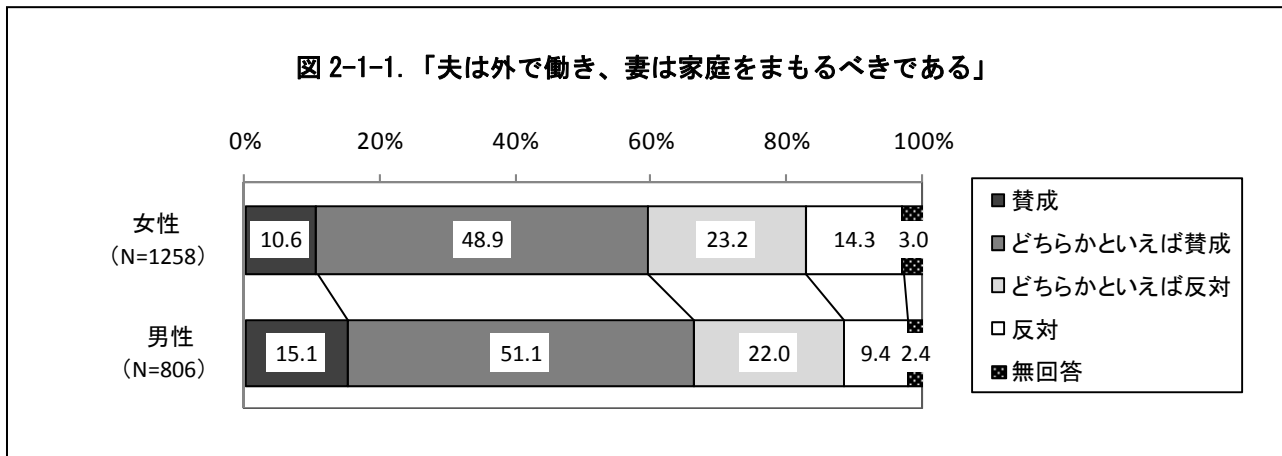
(1) 「夫は外で働き、妻は家庭をまもるべきである」

「夫は外で働き、妻は家庭をまもるべきである」についての考え方では、賛成（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）の割合は、女性で 59.5%、男性で 66.2%と共に半数を上回っている。年齢別にみても、すべての年齢層において男女ともに 50%を超えており、特に高齢の男性において割合が高い。

○内閣府調査・大阪府調査、過去の調査との比較

大阪府調査・内閣府調査と比較すると、本調査では男女ともに賛成の割合が高い。

1992年の堺市調査と比較すると、男性はほぼ変わらないが、女性でやや性別役割分担意識が高い。



【参考】図 2-1-4. 過去の堺市調査（1992 年）
「男は仕事、女は家庭」

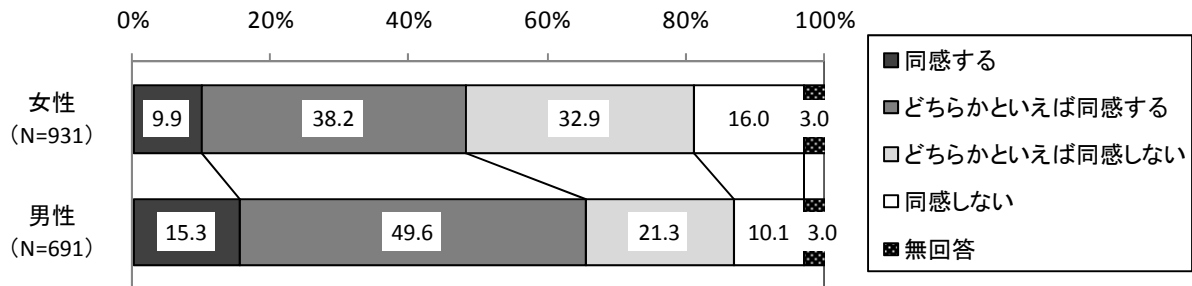


表 2-1. 「夫は外で働き、妻は家庭をまもるべきである」（性別・年齢別）

			回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無回 答
年齢別	女性	20歳代	114	9.6	41.2	26.3	22.8	0.0
		30歳代	246	9.3	49.2	23.2	17.1	1.2
		40歳代	207	7.7	44.0	25.6	21.3	1.4
		50歳代	209	7.2	49.8	27.8	13.9	1.4
		60歳代	287	9.4	55.7	22.3	9.1	3.5
		70歳以上	192	21.4	46.9	15.6	6.3	9.9
		全体	1,258	10.6	48.9	23.2	14.3	3.0
		男性	20歳代	67	6.0	46.3	31.3	16.4
	30歳代		129	14.0	42.6	30.2	12.4	0.8
	40歳代		108	11.1	49.1	31.5	8.3	0.0
	50歳代		134	14.9	50.7	18.7	12.7	3.0
	60歳代		219	16.0	54.3	17.8	7.8	4.1
	70歳以上		148	22.3	57.4	12.8	4.1	3.4
	全体	806	15.1	51.1	22.0	9.4	2.4	
勤務形態別	女性	正社員・正職員	217	6.0	38.2	25.8	28.1	1.8
		非正規社員（職員）	293	7.8	45.7	29.4	15.7	1.4
		自営業主・家族従業者	80	10.0	46.3	23.8	13.8	6.3
		専業主婦・主夫	311	11.6	58.2	19.0	9.6	1.6
		学生	13	15.4	38.5	30.8	15.4	0.0
		無職	139	15.1	50.4	23.7	5.0	5.8
		その他	38	5.3	52.6	23.7	15.8	2.6
		全体	1,258	10.6	48.9	23.2	14.3	3.0
	男性	正社員・正職員	356	12.4	48.6	26.1	11.8	1.1
		非正規社員（職員）	77	15.6	45.5	24.7	10.4	3.9
		自営業主・家族従業者	79	12.7	57.0	19.0	10.1	1.3
		専業主婦・主夫	30	23.3	50.0	13.3	6.7	6.7
		学生	15	6.7	40.0	33.3	20.0	0.0
		無職	114	14.0	62.3	19.3	2.6	1.8
その他	23	17.4	56.5	17.4	8.7	0.0		
全体	806	15.1	51.1	22.0	9.4	2.4		

(2) 「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるほうがよい」

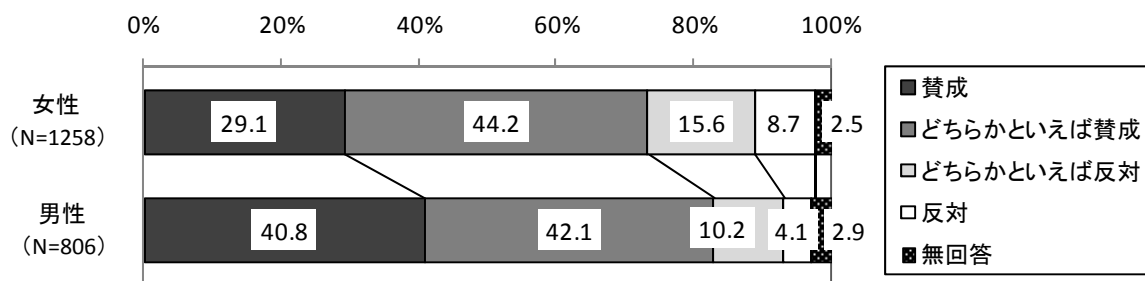
「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるほうがよい」については、賛成する回答者の割合は女性で73.3%、男性で82.9%とさらに高い。

○大阪府調査・過去の堺市調査との比較

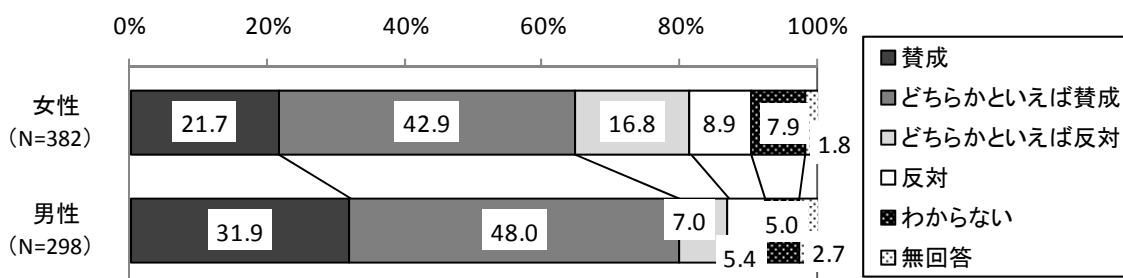
大阪府調査の「女の子は女らしく、男の子は男らしく、しつけるのがよい」についての考えと比較すると、大阪府では「賛成」「どちらかといえば賛成」が女性で64.6%、男性で79.9%であるのに対し、本調査では特に女性において高くなっている。

1992年の堺市調査と比較すると、「賛成」と「どちらかといえば賛成」（1992年調査では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）をあわせた割合は変わらないが、「賛成」（「そう思う」）割合は、特に男性において低くなっている。

図 2-2-1. 「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるほうがよい」



【参考】図 2-2-2. 大阪府調査 (2009 年)
「女の子は女らしく、男の子は男らしく、しつけるのがよい」



【参考】図 2-2-3. 過去の堺市調査（1992 年）
「男の子は男らしく、女の子は女らしくしつけたほうがよい」

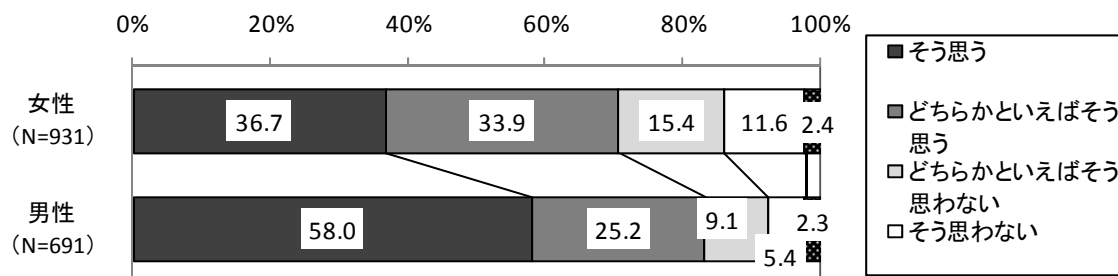


表 2-2. 「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるほうがよい」（性別・年齢別）

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	24.6	41.2	22.8	11.4	0.0
	30歳代	246	20.3	51.2	17.5	10.2	0.8
	40歳代	207	21.3	49.3	17.4	11.6	0.5
	50歳代	209	23.4	43.5	18.2	13.4	1.4
	60歳代	287	36.9	41.5	12.2	5.6	3.8
	70歳以上	192	46.4	35.4	9.4	1.6	7.3
	全体	1,258	29.1	44.2	15.6	8.7	2.5
男性	20歳代	67	23.9	49.3	13.4	13.4	0.0
	30歳代	129	28.7	49.6	14.7	6.2	0.8
	40歳代	108	33.3	52.8	9.3	3.7	0.9
	50歳代	134	41.0	42.5	9.7	3.7	3.0
	60歳代	219	51.1	33.8	9.1	1.4	4.6
	70歳以上	148	49.3	35.8	7.4	2.7	4.7
	全体	806	40.8	42.1	10.2	4.1	2.9

(3) 「夫の言うことに従うのが、『よい妻』である」

「夫の言うことに従うのが、『よい妻』である」については、女性では賛成する割合は 20.7%であるが、男性では 37.5%と大幅に高くなっている。ただし、年代別にみると、20 歳代の男性では賛成する割合は 14.9%と女性の 15.8%とほぼ同じ程度であり、若年層において意識の変化がみられる。

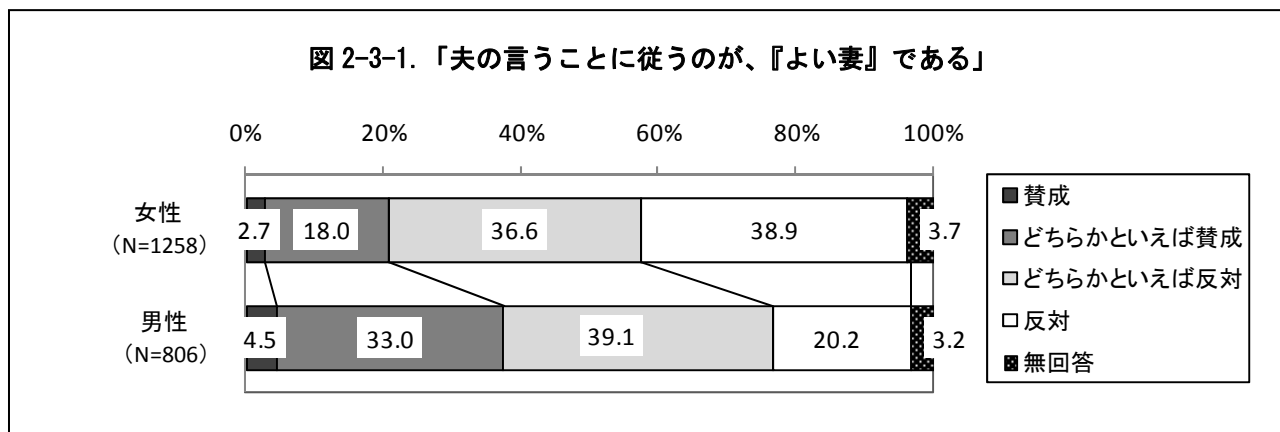


表 2-3. 「夫の言うことに従うのが、『よい妻』である」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	4.4	11.4	23.7	60.5	0.0
	30歳代	246	1.6	11.0	39.0	47.6	0.8
	40歳代	207	1.9	14.0	34.8	48.3	1.0
	50歳代	209	1.4	19.6	40.2	36.4	2.4
	60歳代	287	2.1	20.6	41.1	30.0	6.3
	70歳以上	192	6.3	29.7	32.8	20.8	10.4
	全体	1,258	2.7	18.0	36.6	38.9	3.7
男性	20歳代	67	3.0	11.9	44.8	38.8	1.5
	30歳代	129	3.1	21.7	45.7	28.7	0.8
	40歳代	108	3.7	32.4	50.0	13.0	0.9
	50歳代	134	7.5	36.6	36.6	17.2	2.2
	60歳代	219	3.7	39.3	32.9	19.2	5.0
	70歳以上	148	5.4	40.5	33.8	14.2	6.1
	全体	806	4.5	33.0	39.1	20.2	3.2

(4) 「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもよい」

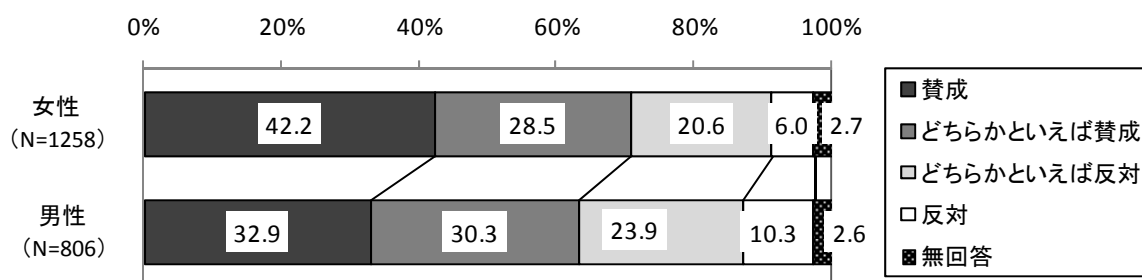
「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもよい」については、賛成する割合は女性で70.7%、男性で63.2%であり、共に50%を大きく上回っている。特に、20歳代・30歳代で賛成する割合は高く、女性では80%を大きく上回り、男性でも80%前後と、若年世代における意識の変化が顕著である。

○大阪府調査・内閣府調査、過去の調査との比較

大阪府調査・内閣府調査と比べると、女性で賛成の割合が若干低いものの、男女ともにあまり大きくは変わらない。

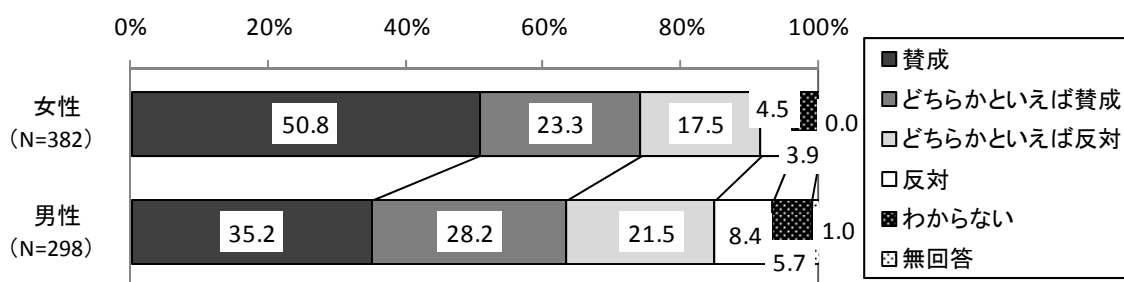
1992年の堺市調査と比較すると、少し文言が違うが男女ともに賛成する割合が大幅に高くなっている。

図 2-4-1. 「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもよい」



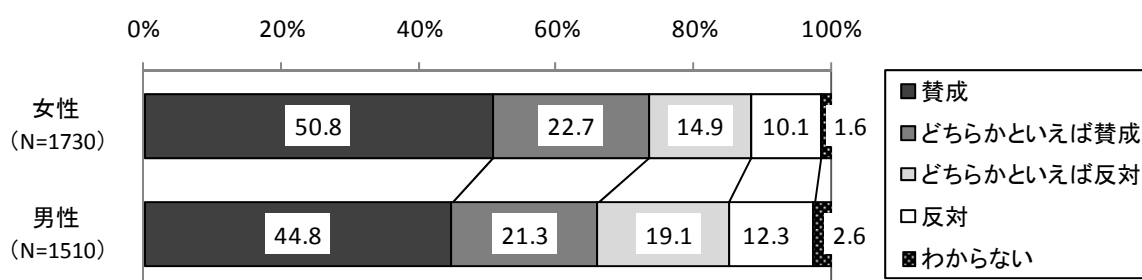
【参考】図 2-4-2. 大阪府調査 (2009年)

「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」



【参考】図 2-4-3. 内閣府調査 (2009年)

「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」



【参考】図 2-4-4. 過去の堺市調査（1992 年）
「一人で暮らしていければ、あえて結婚しなくてもよい」

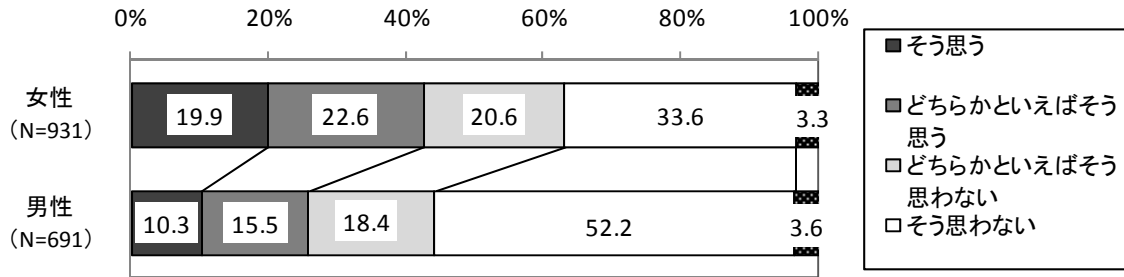


表 2-4. 「結婚は個人の自由であるから、してもなくてもよい」（性別・年齢別）

		回答者数	賛成	いど えち らば 賛か 成と	いど えち らば 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	63.2	24.6	7.9	4.4	0.0
	30歳代	246	55.3	30.5	11.4	2.4	0.4
	40歳代	207	49.3	32.4	15.0	2.9	0.5
	50歳代	209	42.1	29.2	20.1	6.7	1.9
	60歳代	287	27.5	28.6	31.7	7.7	4.5
	70歳以上	192	27.1	24.0	29.7	11.5	7.8
	全体	1,258	42.2	28.5	20.6	6.0	2.7
男性	20歳代	67	46.3	34.3	14.9	4.5	0.0
	30歳代	129	49.6	28.7	17.1	4.7	0.0
	40歳代	108	41.7	38.0	14.8	4.6	0.9
	50歳代	134	32.8	29.1	26.9	9.0	2.2
	60歳代	219	25.6	29.7	26.9	13.7	4.1
	70歳以上	148	16.9	25.7	33.8	18.2	5.4
	全体	806	32.9	30.3	23.9	10.3	2.6

(5) 「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」

「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」については、賛成する割合が女性では 60.5%、男性では 49.4%であり、女性の方が男性よりも 10 ポイント以上高くなっている。特に、20 歳代・30 歳代の女性では共に約 80%が賛成しており、同世代の男性よりも大幅に高くなっていることが注目される。

○大阪府調査・内閣府調査との比較

男女ともに、賛成する割合は大阪府調査・内閣府調査に比べ若干高い。

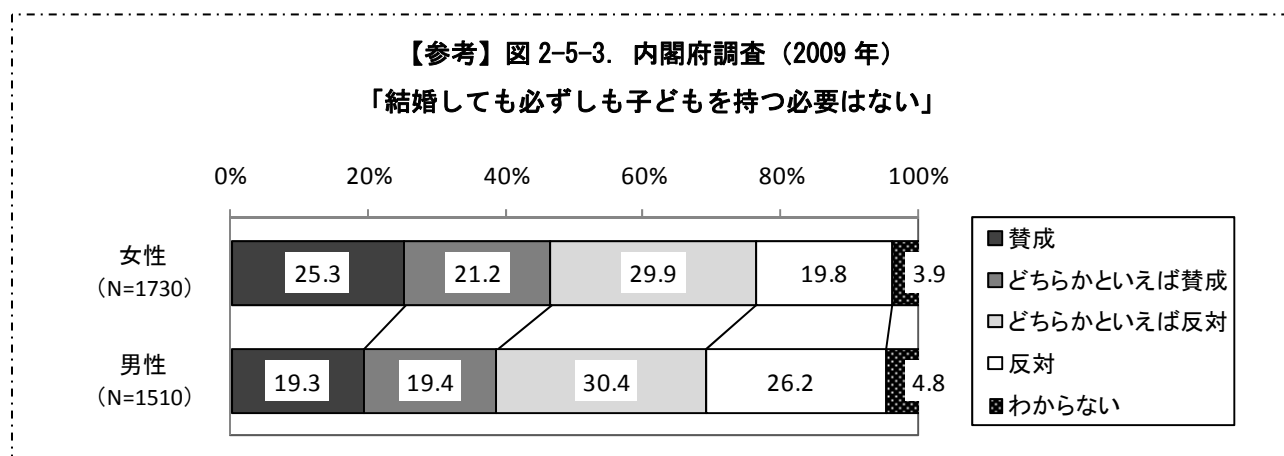
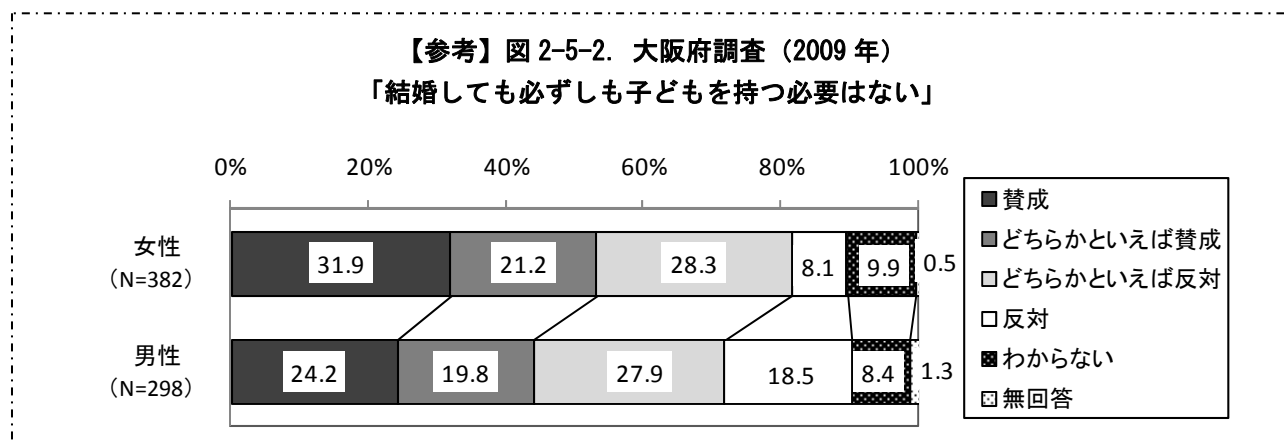
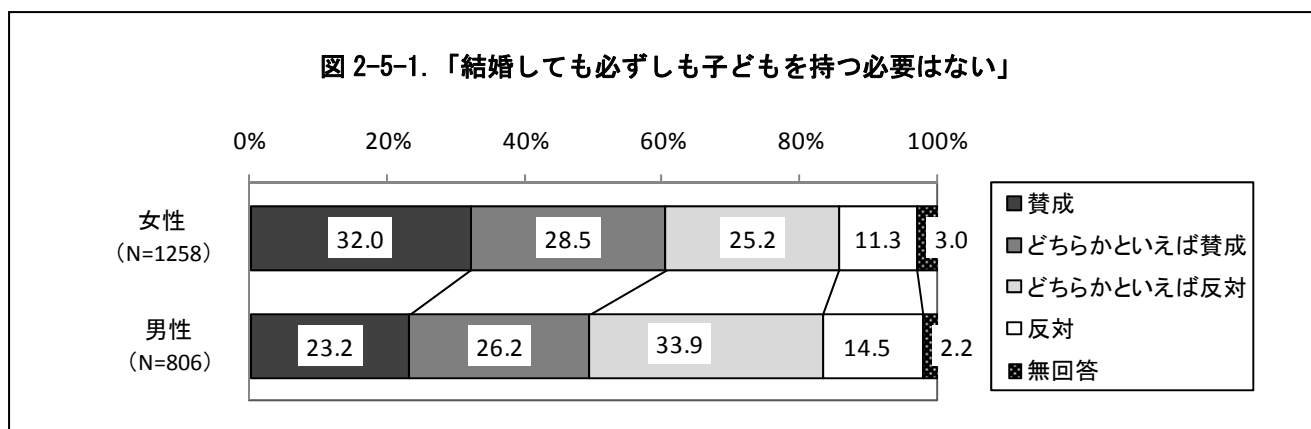


表 2-5. 「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いどちらばらか賛成と	いどちらばらか反対と	反対	無回答
女性	20歳代	114	50.9	29.8	13.2	5.3	0.9
	30歳代	246	42.7	38.2	15.9	2.8	0.4
	40歳代	207	34.3	32.4	28.5	4.3	0.5
	50歳代	209	30.1	28.7	31.1	9.1	1.0
	60歳代	287	22.6	24.7	32.4	15.3	4.9
	70歳以上	192	20.3	16.7	24.0	29.7	9.4
	全体	1,258	32.0	28.5	25.2	11.3	3.0
男性	20歳代	67	32.8	31.3	23.9	11.9	0.0
	30歳代	129	38.0	30.2	26.4	5.4	0.0
	40歳代	108	29.6	35.2	27.8	6.5	0.9
	50歳代	134	20.9	29.9	33.6	13.4	2.2
	60歳代	219	16.9	19.6	42.0	18.3	3.2
	70歳以上	148	12.8	20.3	37.2	25.0	4.7
	全体	806	23.2	26.2	33.9	14.5	2.2

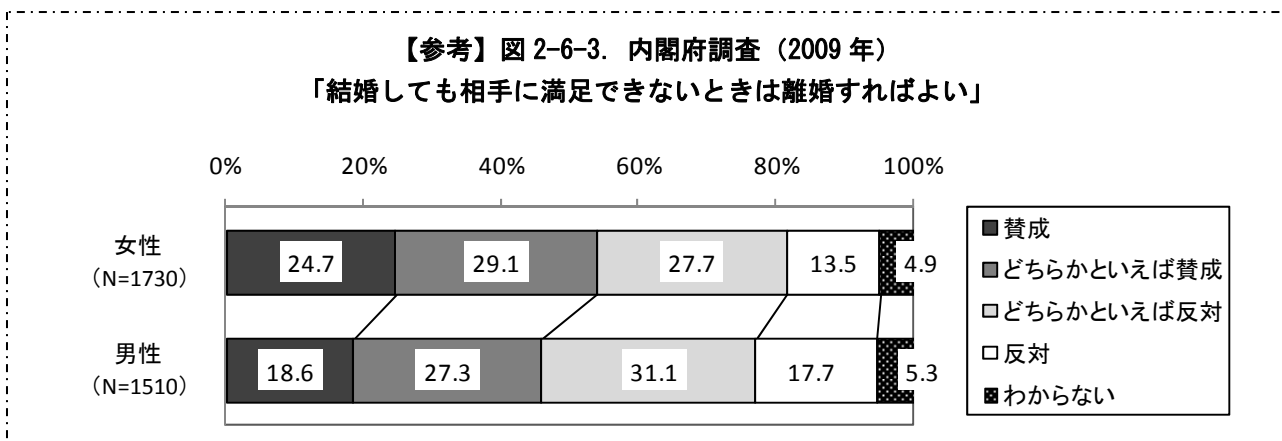
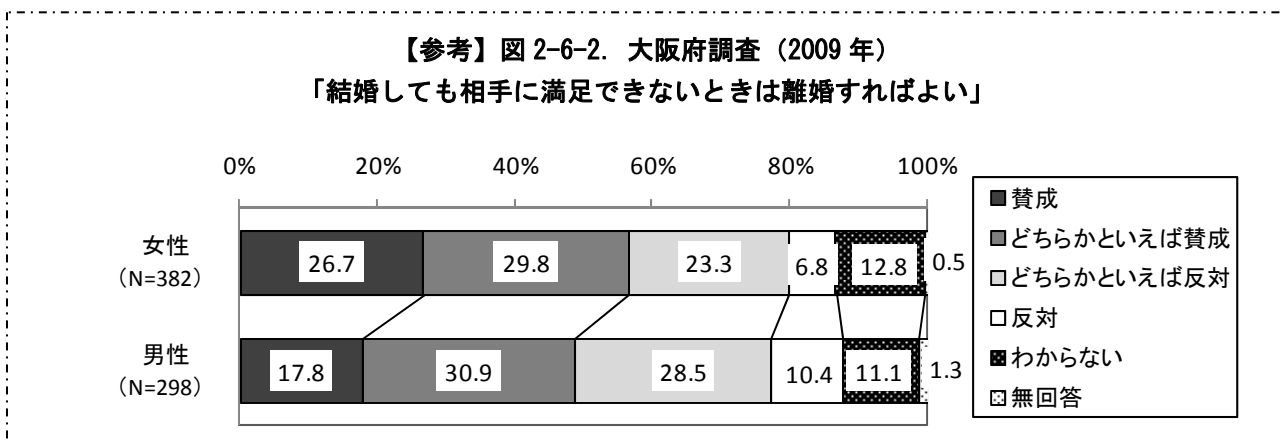
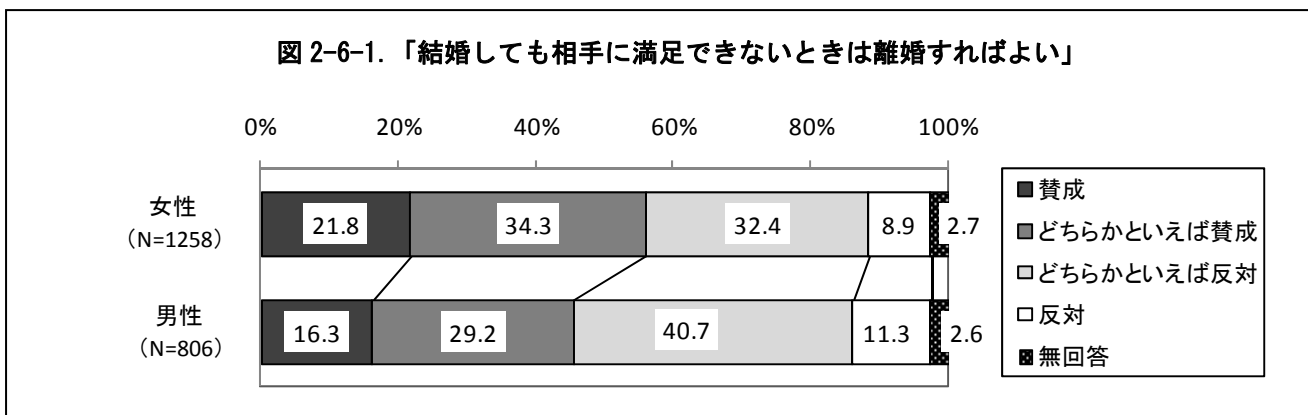
(6) 「結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい」

「結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい」については、賛成する割合が、女性では56.1%と半数を上回っているが、男性では45.5%と半数を下回っており、男女で約10ポイントの差がみられる。年代別にみると、女性では賛成する割合が30歳代で67.1%、40歳代で64.7%、50歳代で58.4%であるのに対し、20歳では49.1%と低くなっていることが注目される。

○大阪府調査・内閣府調査、過去の調査との比較

男女ともに、賛成する割合は大阪府調査・内閣府調査とほぼ同程度である。

1992年の堺市調査と比較しても、賛成する割合は男女ともにほとんど変化がみられない。



【参考】図 2-6-4. 過去の堺市調査（1992 年）
「相手に満足できないときは離婚すればよい」

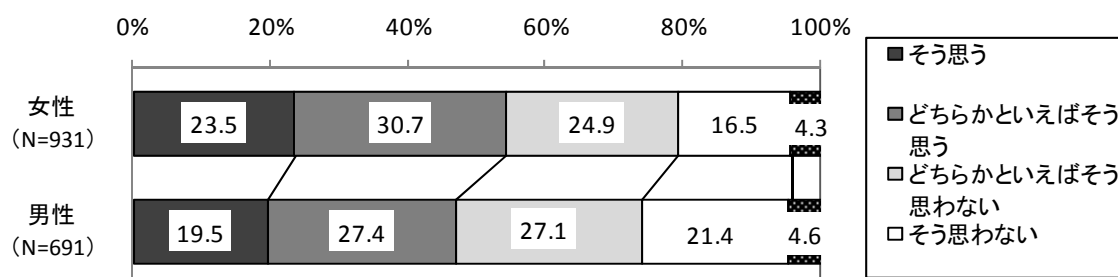


表 2-6. 「結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい」（性別・年齢別）

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	18.4	30.7	36.0	14.0	0.9
	30歳代	246	28.5	38.6	26.8	6.1	0.0
	40歳代	207	28.0	36.7	28.5	5.8	1.0
	50歳代	209	21.1	37.3	32.1	8.1	1.4
	60歳代	287	14.3	33.4	38.3	9.4	4.5
	70歳以上	192	19.8	26.0	33.3	13.0	7.8
	全体	1,258	21.8	34.3	32.4	8.9	2.7
男性	20歳代	67	20.9	29.9	35.8	13.4	0.0
	30歳代	129	24.0	27.1	41.1	7.8	0.0
	40歳代	108	19.4	39.8	31.5	8.3	0.9
	50歳代	134	17.9	32.8	38.1	8.2	3.0
	60歳代	219	11.0	26.0	46.6	12.8	3.7
	70歳以上	148	11.5	24.3	42.6	16.2	5.4
	全体	806	16.3	29.2	40.7	11.3	2.6

(7) 「夫婦は別の姓を名乗っても構わない」

「夫婦は別の姓を名乗っても構わない」についても、女性では 51.9%と半数程度が賛成しているが、男性では 41.9%と半数を下回っており、男女で 10 ポイントの差がみられる。年代別にみると、女性では賛成する割合が 30 歳代で 66.2%、40 歳代で 63.3%であるのに対し、20 歳では 56.1%と比較的低く、同じ 20 歳代の男性の 62.7%よりも下回っている。

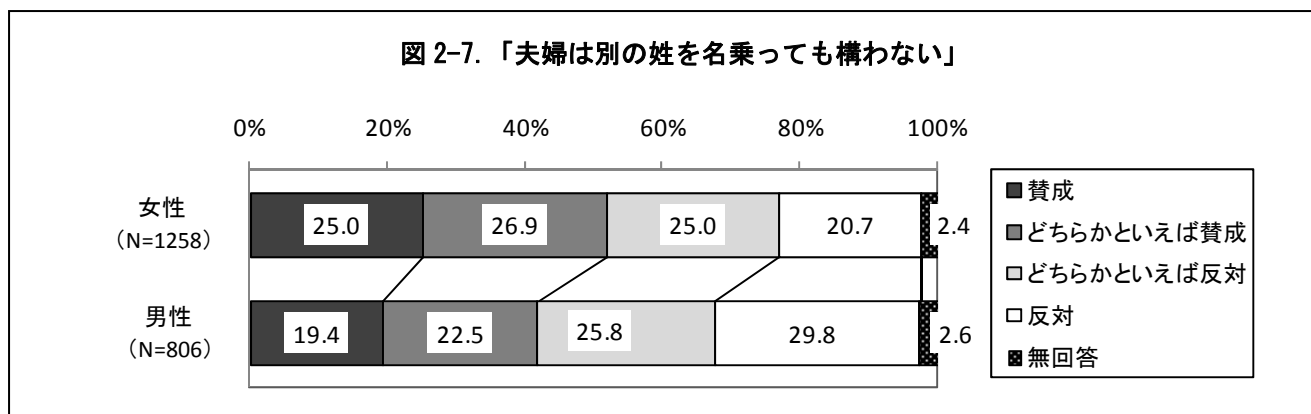


表 2-7. 「夫婦は別の姓を名乗っても構わない」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	29.8	26.3	28.1	15.8	0.0
	30歳代	246	32.9	33.3	25.6	8.1	0.0
	40歳代	207	33.3	30.0	22.7	13.5	0.5
	50歳代	209	23.4	35.4	20.1	20.1	1.0
	60歳代	287	17.4	19.9	30.7	27.9	4.2
	70歳以上	192	15.6	17.2	21.9	38.0	7.3
	全体	1,258	25.0	26.9	25.0	20.7	2.4
男性	20歳代	67	35.8	26.9	22.4	14.9	0.0
	30歳代	129	25.6	32.6	23.3	17.8	0.8
	40歳代	108	18.5	30.6	28.7	21.3	0.9
	50歳代	134	20.1	26.1	23.1	29.1	1.5
	60歳代	219	14.2	17.4	31.1	33.8	3.7
	70歳以上	148	14.2	10.1	22.3	47.3	6.1
	全体	806	19.4	22.5	25.8	29.8	2.6

(8) 「父親よりも母親の方が育児に向いている」

「父親よりも母親の方が育児に向いている」については、女性では75.0%、男性では81.6%が賛成している。年代別にみると、男女ともに20歳代・30歳代では賛成する割合が若干低くなっているものの、年代による大きな差はみられない。

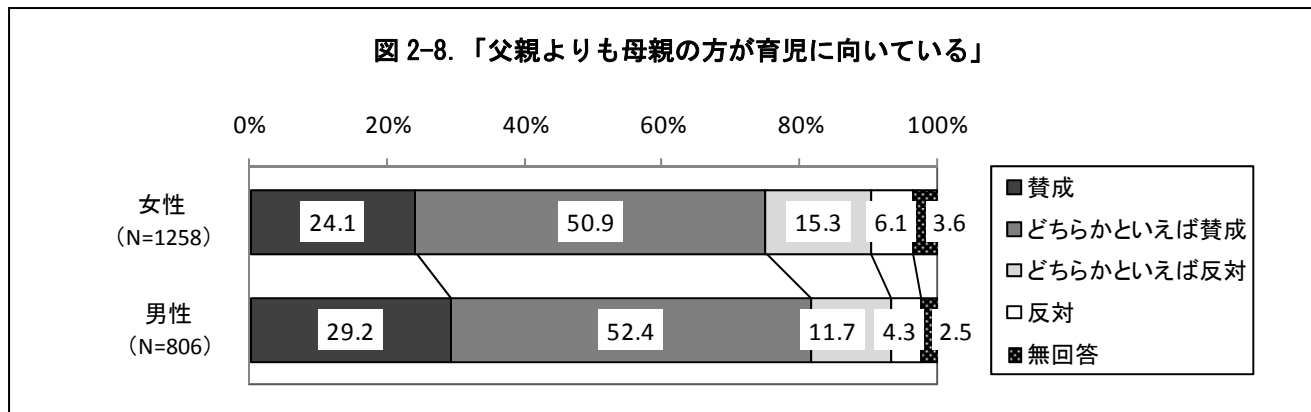


表 2-8. 「父親よりも母親の方が育児に向いている」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	26.3	43.0	20.2	10.5	0.0
	30歳代	246	16.7	57.3	18.7	6.5	0.8
	40歳代	207	20.8	54.6	15.9	7.7	1.0
	50歳代	209	21.1	56.0	12.9	6.7	3.3
	60歳代	287	24.4	49.5	15.7	5.2	5.2
	70歳以上	192	39.1	40.6	8.3	2.1	9.9
	全体	1,258	24.1	50.9	15.3	6.1	3.6
男性	20歳代	67	28.4	50.7	11.9	9.0	0.0
	30歳代	129	27.1	52.7	14.7	5.4	0.0
	40歳代	108	22.2	60.2	15.7	0.9	0.9
	50歳代	134	35.8	47.8	9.7	4.5	2.2
	60歳代	219	26.9	54.3	9.1	5.5	4.1
	70歳以上	148	33.8	48.0	11.5	2.0	4.7
	全体	806	29.2	52.4	11.7	4.3	2.5

(9) 「理数は女子よりも男子が向いている」

「理数は女子よりも男子が向いている」については、女性では45.5%、男性では46.9%と、男女ともに半数近くが賛成している。

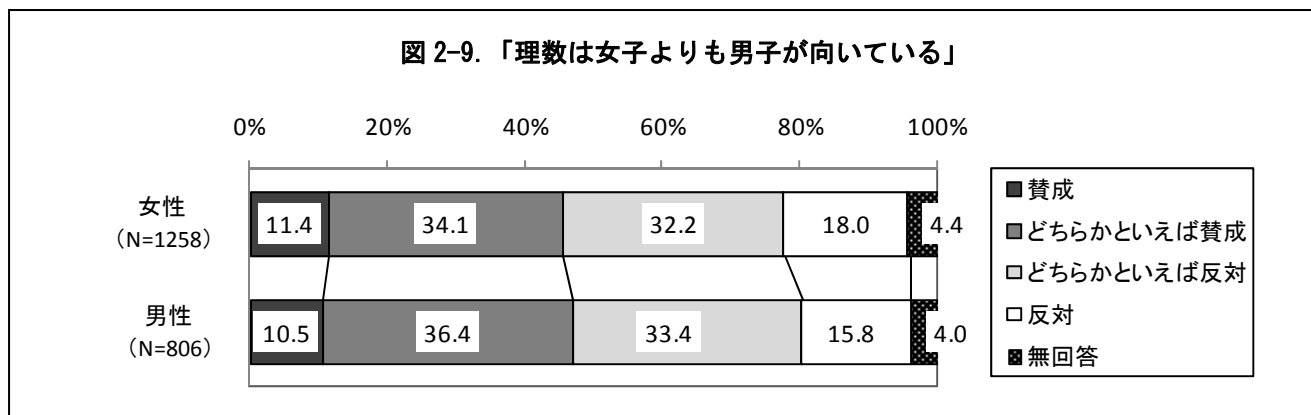


表 2-9. 「理数は女子よりも男子が向いている」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反対	無 回 答
女性	20歳代	114	10.5	28.1	33.3	26.3	1.8
	30歳代	246	8.1	35.0	38.2	17.9	0.8
	40歳代	207	9.7	35.7	36.2	16.4	1.9
	50歳代	209	5.3	34.4	34.4	22.5	3.3
	60歳代	287	10.8	37.6	30.7	15.0	5.9
	70歳以上	192	25.0	29.7	19.3	14.1	12.0
	全体	1,258	11.4	34.1	32.2	18.0	4.4
男性	20歳代	67	13.4	29.9	41.8	14.9	0.0
	30歳代	129	5.4	36.4	39.5	17.8	0.8
	40歳代	108	3.7	38.9	38.9	17.6	0.9
	50歳代	134	6.7	36.6	32.8	20.9	3.0
	60歳代	219	10.5	37.9	29.2	15.5	6.8
	70歳以上	148	22.3	34.5	27.0	8.8	7.4
	全体	806	10.5	36.4	33.4	15.8	4.0

(10) 「子どもは、性別にとらわれずその子らしく育てるのがよい」

「子どもは、性別にとらわれずその子らしく育てるのがよい」については、賛成する割合が女性では88.9%、男性では86.6%と共に高く80%を超えている。同じ問2の(2)「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるほうがよい」に賛成する割合が高い一方で、この項目に賛成する割合も高いことが注目される。

○大阪府調査との比較

大阪府調査の「性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい」の回答と比較すると、大阪府調査では賛成する割合が女性96.3%、男性94.6%であるのに対し、本調査では女性88.9%、男性86.6%と若干低い。

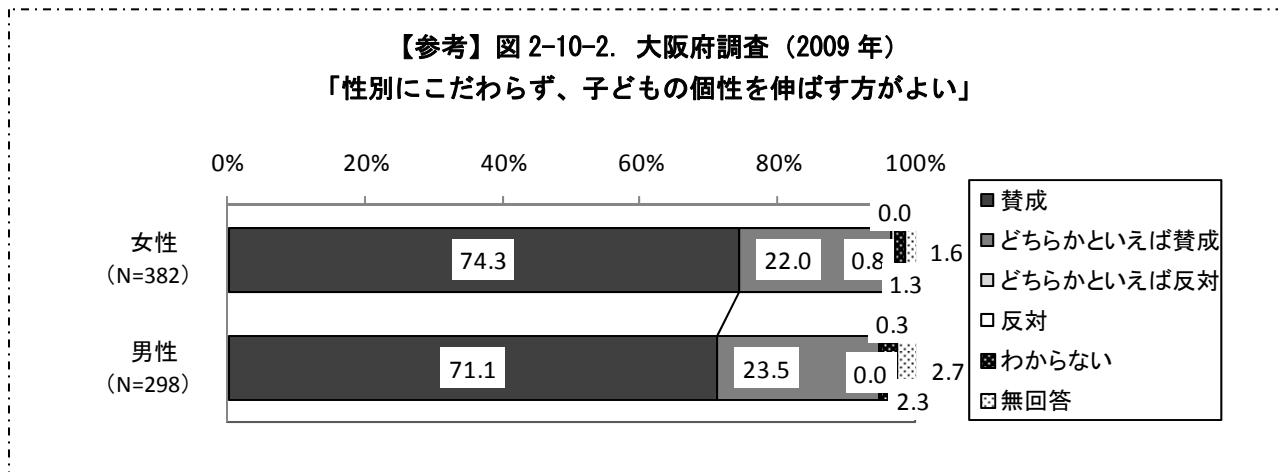
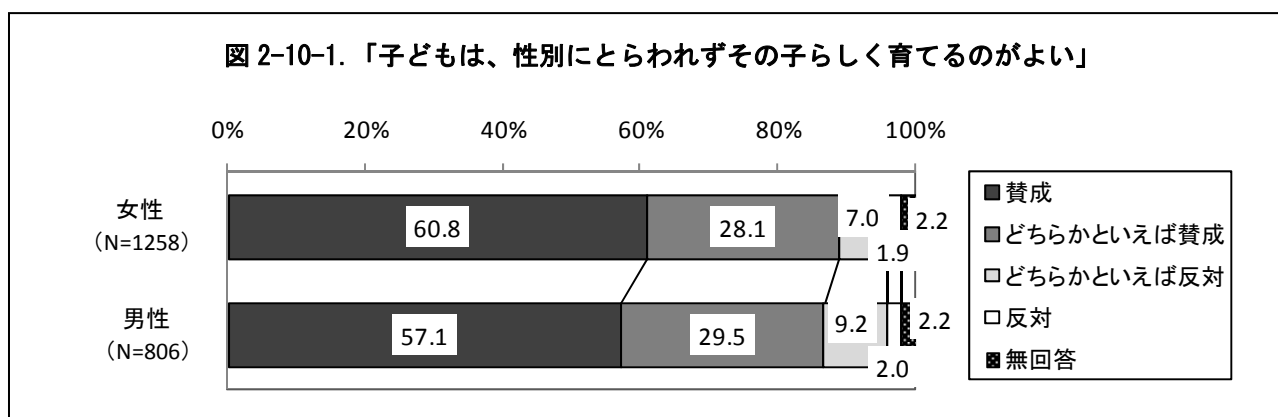


表 2-10. 「子どもは、性別にとらわれずその子らしく育てるのがよい」(性別・年齢別)

		回答者数	賛成	いど えち ばら か 成と	いど えち ばら 反 か 対と	反対	無回答
女性	20歳代	114	64.0	25.4	8.8	1.8	0.0
	30歳代	246	60.2	30.5	7.3	0.8	1.2
	40歳代	207	52.7	33.8	10.6	2.4	0.5
	50歳代	209	60.8	32.1	4.3	1.4	1.4
	60歳代	287	60.6	26.5	6.6	2.8	3.5
	70歳以上	192	68.8	18.8	5.2	2.1	5.2
	全体	1,258	60.8	28.1	7.0	1.9	2.2
男性	20歳代	67	67.2	23.9	6.0	3.0	0.0
	30歳代	129	64.3	20.2	12.4	3.1	0.0
	40歳代	108	53.7	32.4	11.1	1.9	0.9
	50歳代	134	47.0	38.1	11.9	1.5	1.5
	60歳代	219	56.6	29.7	8.7	1.4	3.7
	70歳以上	148	58.8	30.4	4.1	2.0	4.7
	全体	806	57.1	29.5	9.2	2.0	2.2

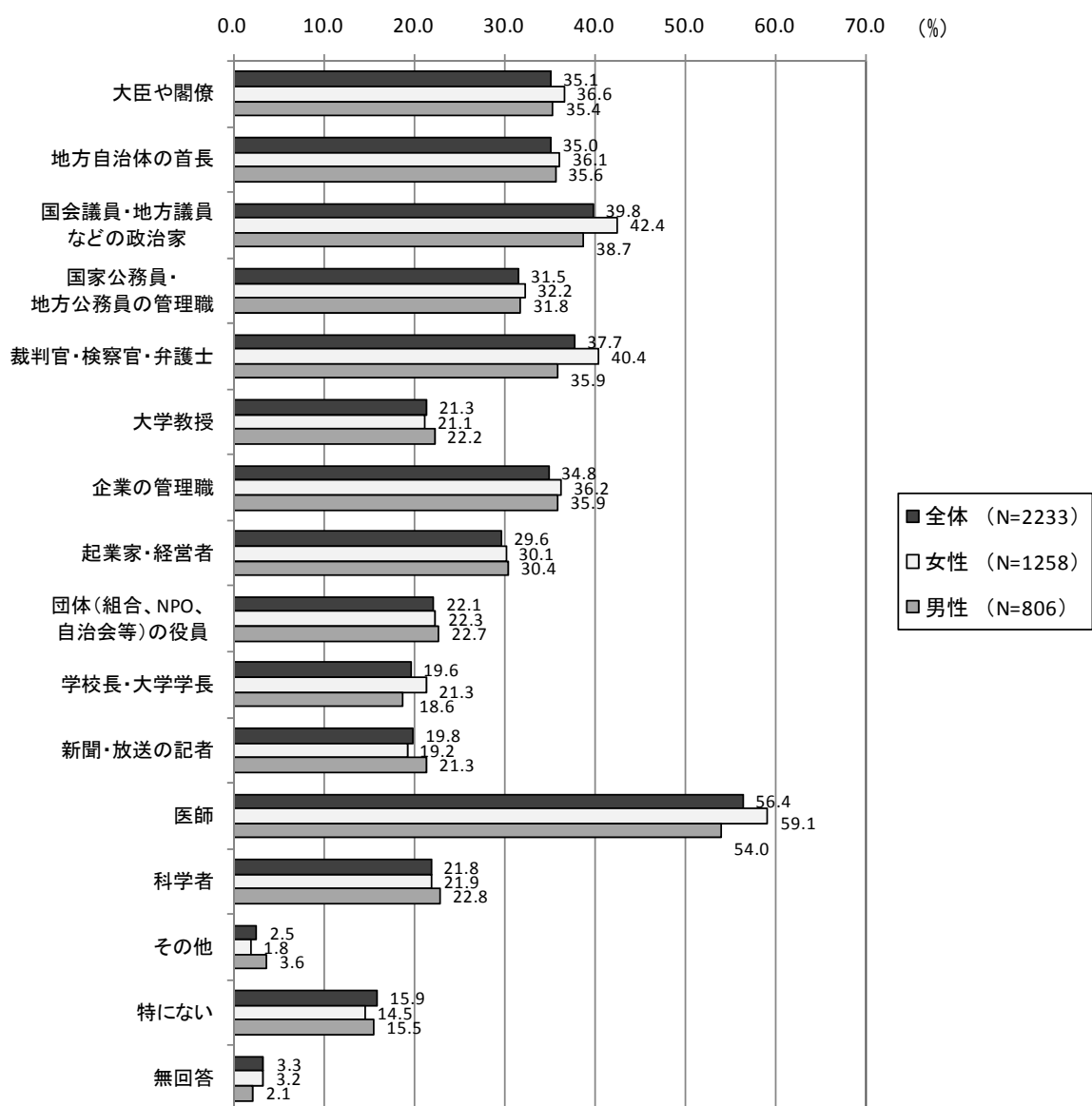
3. 今後女性がもっと増えた方がいいと思う職業や役職（複数回答）【問3】

今後女性がもっと増えた方がいいと思う職業や役職については、「医師」が56.4%で男女ともに50%を超えているのに対し、「大臣や閣僚」35.1%、「地方自治体の首長」35.0%、「国会議員・地方議員などの政治家」39.8%、「国家公務員・地方公務員の管理職」31.5%、「裁判官・検察官・弁護士」37.7%、「企業の管理職」34.8%、「起業家・経営者」29.6%、「団体（組合、NPO、自治会等）の役員」22.1%などでは、いずれも20～30%台にとどまっている。

男女別にみると、女性では「国会議員・地方議員などの政治家」が42.4%、「裁判官・検察官・弁護士」が40.4%と比較的高い。

年齢別にみると、20歳代女性では「大臣や閣僚」55.3%、「地方自治体の首長」46.5%、「国会議員・地方議員などの政治家」57.0%など政治に関する職業や、「裁判官・検察官・弁護士」49.1%など司法に関する職業で割合が高くなっている。

図 3-1. 今後女性がもっと増えた方がいいと思う職業や役職（複数回答）



○内閣府調査との比較

内閣府の調査項目と共通する職業・役職について比較すると、いずれも内閣府調査より低くなっている。特に国会議員・地方議員などの政治家を選択する割合が、内閣府調査では女性 51.8%、男性 51.5%であるのに対し、本調査では女性 42.4%、男性 38.7%と 10 ポイント前後低くなっている。

【参考】図 3-2. 内閣府調査 (2009 年)
女性が增える方がよいと思う職業や役職 (複数回答)

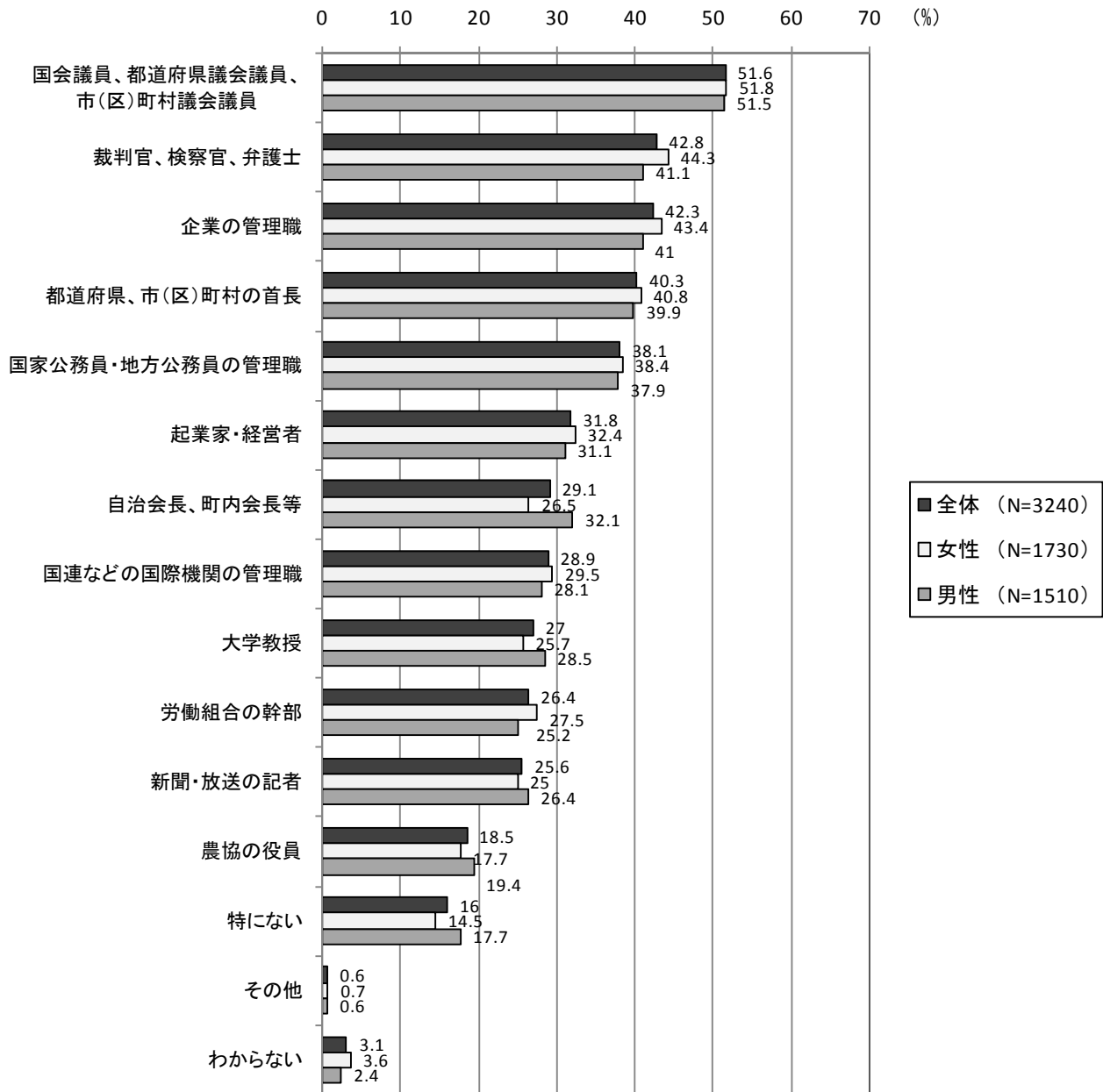


表3. 今後女性がもっと増えた方がいいと思う職業や役職（複数回答）（性別・年齢別）

		回答者数	大臣や閣僚	地方自治体の首長	国会議員・地方議員などの政治家	国家公務員の管理職	検察官・弁護士	裁判官	大学教授	企業の管理職	起業家・経営者
女性	20歳代	114	55.3	46.5	57.0	37.7	49.1	24.6	40.4	28.9	
	30歳代	246	43.9	40.7	45.9	32.9	48.0	20.7	41.9	32.5	
	40歳代	207	41.5	36.2	41.1	33.8	45.9	22.7	38.2	31.4	
	50歳代	209	36.8	38.3	45.5	31.6	40.7	24.4	40.7	31.6	
	60歳代	287	28.6	33.8	37.6	33.1	34.1	16.7	32.8	29.6	
	70歳以上	192	22.4	25.0	34.9	25.5	28.6	20.3	24.5	25.5	
	全体	1,258	36.6	36.1	42.4	32.2	40.4	21.1	36.2	30.1	
男性	20歳代	67	38.8	31.3	28.4	23.9	32.8	19.4	31.3	28.4	
	30歳代	129	49.6	41.9	41.1	32.6	45.0	20.9	41.9	32.6	
	40歳代	108	30.6	28.7	29.6	24.1	27.8	21.3	30.6	30.6	
	50歳代	134	44.0	41.0	47.0	38.8	42.5	22.4	38.1	29.1	
	60歳代	219	27.9	32.4	35.2	29.7	32.0	21.0	36.5	30.1	
	70歳以上	148	28.4	37.2	45.9	37.2	35.1	26.4	33.8	31.1	
	全体	806	35.4	35.6	38.7	31.8	35.9	22.2	35.9	30.4	

		回答者数	NPO、団体（組合、会等）の役員	大学・学校長	放送・新聞の記者	医師	科学者	その他	特になし	無回答
女性	20歳代	114	26.3	29.8	17.5	62.3	20.2	2.6	7.9	4.4
	30歳代	246	18.7	23.6	15.4	63.0	22.0	0.8	11.8	0.8
	40歳代	207	18.8	24.2	17.9	63.8	21.3	2.9	12.1	1.9
	50歳代	209	27.3	23.4	22.5	55.5	26.8	1.0	17.7	3.3
	60歳代	287	22.6	18.1	20.2	55.7	19.2	1.4	16.4	4.2
	70歳以上	192	21.9	12.5	20.3	56.3	21.4	3.1	17.7	5.2
	全体	1,258	22.3	21.3	19.2	59.1	21.9	1.8	14.5	3.2
男性	20歳代	67	13.4	17.9	16.4	47.8	20.9	1.5	22.4	1.5
	30歳代	129	17.8	22.5	24.0	56.6	21.7	2.3	12.4	0.8
	40歳代	108	13.0	14.8	12.0	49.1	25.0	4.6	16.7	0.9
	50歳代	134	23.1	21.6	24.6	53.0	25.4	5.2	13.4	2.2
	60歳代	219	25.6	16.0	19.2	50.2	19.6	3.7	18.3	3.2
	70歳以上	148	33.8	19.6	27.7	64.2	25.0	3.4	12.2	2.7
	全体	806	22.7	18.6	21.3	54.0	22.8	3.6	15.5	2.1